

進路だより

令和3年10月27日(水)発行

進路説明会の御参加、ありがとうございました

昨日は、進路説明会にご参加くださいまして、ありがとうございます。説明を聞いて、まだ不明な点もあるかと思しますので、わからないことがあれば、担任または進路担当(田口)までご連絡ください。本日、10月27日から、「推薦依頼書」の請求を開始しています。請求の受付は、11月1日(月)16:00までです。これから推薦入学を希望する場合は、改めて以下の内容(進路説明会資料より抜粋)をご確認いただき、依頼をするようにしてください。

推薦依頼受付のご案内

推薦入学の基本的な考え方

推薦入学制度があるからといって、誰もがこの制度を受けられるというものではありません。その学校で学びたいという「強い意思や興味・関心」があり、かつ「日常生活や学習面でも努力」し、「入学後も生徒会や部活動などで頑張っていける」等の条件を満たし、中学校長の推薦を受けて、初めて出願資格を得るものです。高校卒業後の将来までも考えた上で、担任の先生に申し出てください。

また、推薦を希望するという事は、学習面・生活面でより一層の努力が要求されます。万一、生活面で問題を起こした場合は、推薦資格や入学内定が取り消されることがあります。そればかりか、推薦した中学校の下級生にまで迷惑をかけることにもつながります。したがって、誰の目からも推薦されるにふさわしい生徒であることが強く求められます。

校内推薦基準

①本校の推薦入試についての基本姿勢(推薦するにふさわしい生徒像)

- イ 中学校生活の全般について、常に目標をもち前向きな姿勢であり、本校生徒として模範的な態度で生活することができている生徒。
- ロ 受験校を第一志望とし、その志望の理由が明確であり、進学後も目標をしっかりともち、かつ十分に実力を発揮する可能性が高いと推薦審査委員会が判断し、学校長が人物的に推薦(学校長推薦)できると判断した生徒。

②公立高等学校について

- イ 本校の推薦入試についての基本姿勢を満たし、かつ一般受検をしても十分合格する可能性をもつ生徒。
- ロ 公立高等学校より出された「推薦の要件(志望してほしい生徒像)」を満たしている生徒。

③私立高等学校について

- イ 本校の推薦入試についての基本姿勢を満たし、私立高等学校より提示されている推薦入試の合格基準を満たしている生徒。
- ロ 学校外の活動での実績については、学校長推薦はできない。
(例) 本校の部活動にない種目のスポーツ、クラブチームでの活動 など

校内推薦者決定までの流れ

- 推薦依頼書の請求** ⇒ 10月27日(水)から11月1日(月)16:00までに本人から担任の先生に申し出ます。
- 推薦依頼書の配付** ⇒ 本人からの申出を受けて担任から保護者に確認の電話をします。
確認が取れ次第、推薦依頼書を本人に配付します。
- 推薦依頼書の提出** ⇒ 11月5日(金)の朝の会終了後までに「推薦依頼書」を担任の先生に提出します。
- 推薦委員会の審査** ⇒ 学校長・副校長面接を踏まえ、校内推薦委員会で判断し、11月25日(火)までに、本人と保護者にお伝えします。